



シラバス参照

タイトル「**2016年度 経済学部シラバス**」、フォルダ「**2016年度 経済学部シラバス**」
シラバスの詳細は以下となります。

エラーメッセージ

- シラバスを指定してください。



科目名	経済史総論		
担当教員	長廣 利崇		
対象学年		クラス	E1
講義室		開講学期	後期
曜日・時限	水3	単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考	標準履修年次 1年次		
科目名 (英語表記)	Economic History		
授業の概要・ねらい	本講義では、1945年までの経済の成長過程を概観する。とりわけ、「産業革命」を達成したイギリス、大量生産システムを構築したアメリカ、「後発資本主義国」としての日本を中心に経済の成長過程を見る。		
授業計画	回	内容	
	1	イントロダクション	
	2	経済成長の長期趨勢 (1)	
	3	経済成長の長期趨勢 (2)	
	4	マルサスの罠	
	5	イギリス産業革命	
	6	イギリス産業革命と企業経営	
	7	アメリカン・システムの形成	
	8	アメリカ的大量生産体制の成立	
	9	ヨーロッパの産業集積	
	10	日本の経済成長	
	11	在来産業と中小企業	
	12	日本における大企業の形成	
	13	世界大恐慌	
	14	戦時経済	
15	総括と展望		
到達目標	経済成長の歴史について、正確に理解したうえで、個々人の見解をもつこと。		
成績評価の方法	定期テスト(70%)、数回のレポートまたは小テストの提出(30%)により評価する		
教科書	特になし。レジュメを配布する		

参考書・参考文献	講義中に指示する
履修上の注意・メッセージ	授業中にグループワークを行うこともある。
履修する上で必要な事項	
受講を推奨する関連科目	日本経済史
授業時間外学習についての指示	事前に配布するレジュメを見て、わからない用語等をチェックしておくこと。
その他連絡事項	



Copyright (c) 2008 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.